

授業科目(ナンバリング)	福祉特論 D (DG307)			担当教員	韓 榮芝・足立 孝子		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	3 年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>地域福祉社会と地域共生社会の実現に貢献できる福祉人材に必要な専門力の向上を中心に取り組み、福祉実践において求められる関連理論及び方法の知識を習得することを目指す。</p> <p>具体的には、地域福祉におけるコミュニティソーシャルワーク（CSW）と、精神障害者にも対応した地域包括支援システムについて学ぶことをねらいとする。</p>							②③⑥⑪
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	地域福祉社会と地域共生社会において求められる福祉実践について理解し、文章で論じ、考察できる。				振り返りシート 課題レポート	60% 10%	
情報収集、分析力	地域福祉社会と地域共生社会について与えられた課題について福祉の視点で情報を集めることができる。				課題レポート	30%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力							
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>課題レポート（40%）では、学んだ授業内容と与えられた課題を基に、地域福祉社会と地域共生社会の実現に求められる福祉実践について情報を集め、文章で論じ、考察できるかを評価する（計2回、概要の発表を含む）。振り返りシート（60%）では、毎回の授業内容を振り返り、それに対する自身の意見をまとめることができるかを評価する（計15回）。フィードバックはその都度、ポートフォリオ上と授業内で行う。</p> <p>なお、不適切な授業態度（宿題忘れ、遅刻、私語、携帯電話等の使用、居眠り等）は、発覚した場合に減点の対象となる。</p>							
授 業 の 概 要							
<p>基本的には講義形式で授業を進めるが、理解を深めるためのグループワークとレスポンスを使ったアンケート等も頻繁に取り入れる。地域福祉におけるコミュニティソーシャルワークと、精神障害者にも対応した地域包括支援システムに関する基本的な概念整理から出発し、地域福祉社会と地域共生社会の実現に求められる福祉実践及びその対象者について学ぶ。「福祉の視点でみた地域共生社会とは何か」という根本的な問いを常に意識し、各教員の専門的な経験を基に、福祉特有の地域・社会観を身につける。</p> <p>本科目の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教 科 書 ・ 参 考 書							
<p>教科書：田中英樹・神山裕美（2019）『社協・行政協働型コミュニティソーシャルワーク—個別支援を通じた住民主体の地域づくり—』中央法規。</p> <p>参考書：杉崎千洋ほか（2020）『見守りと医療をつなぐ地域包括ケア』中央法規出版。</p> <p>指定図書：『コミュニティソーシャルワーク平成23～25年度報告書』日本地域福祉研究所発行。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
日本社会における地域福祉や地域共生に関する課題に普段から注意を払い、感受性を高めること。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	オリエンテーション	授業の進め方及びスケジュールを把握する。 (韓・足立)	予習：シラバスの熟読 復習：振り返りシート①の執筆
2	生活場でのケアと資源開拓を進めるCSW	CSWの実践と考え方、その誕生の歴史及び「新たな」 支え合い等について学ぶ。 (韓)	予習：CSWの誕生歴史と新たな 支え合いについて下調べ 復習：振り返りシート②の執筆
3	地方福祉行政と社会福祉協議会のパートナーシップ	CSW事業の主体形成とその誕生及び実践について学 ぶ。 (韓)	予習：教科書第1章3節「地域 に生きるCSW」 復習：振り返りシート③の執筆
4	CSWを自治体が専任配置 で施策化する戦略と技法	CSWの意義と圏域設定および常駐価値などについて 学ぶ。 (韓)	予習：教科書第2章7節「切れ 目のない支援のために」 復習：振り返りシート④の執筆
5	CSWの実践論と事例	幾つかの実践事例を通じて、コミュニティネットワ ークづくりなどの重要性について学ぶ。 (韓)	予習：教科書第3章2節「実践 事例」 復習：振り返りシート⑤の執筆
6	CSWの主な役割	個別相談・支援の役割と地域の実態把握および地域 組織づくりなどについて学ぶ。 (韓)	予習：教科書第4章5節「地域 ネットワークづくり」 復習：振り返りシート⑥の執筆
7	CSWの成長・実践力を高め る方法	CSWの専門性と実践力及びスーパービジョンの視点 と枠組について学ぶ。 (韓)	予習：教科書第5章1節「ソー シャルワークの源流等」復習： 振り返りシート⑦の執筆
8	課題レポート発表①	前半に関連のあるテーマについて各自の課題レポー トを提出し、概要の発表会を実施する。 (韓)	予習：課題レポート①の作成 復習：振り返りシート⑧の執筆
9	精神障害者にも対応した 地域包括支援システムと は	「にも包括」の概要を知り、活用方法について学ぶ。 (足立)	予習：「にも包括」をみる 復習：「にも包括」の活用につ いてまとめる
10	精神障害者の地域生活	精神障害者が地域で暮らす中での課題について学ぶ (足立)	予習：配布資料を読む 復習：地域生活における課題に ついてまとめる
11	早期支援のためのケース マネジメント①	精神病の早期支援と地域生活とのかかわりを学ぶ。 (足立)	予習：配布資料を読む 復習：早期支援の概要をまとめ る
12	早期支援のためのケース マネジメント②	ケースマネジメントと地域生活とのかかわりを学 ぶ。 (足立)	予習：配布資料を読む 復習：ケースマネジメントにつ いてまとめる
13	学校精神保健について	精神疾患の予防と学校精神保健について知る。 (足立)	予習：配布資料を読む 復習：メンタルヘルスリテラシ ーについて理解する。
14	ケースマネジメントを用 いた事例検討	地域定着支援の方法について事例検討を行う。 (足立)	予習：配布資料を読む 復習：事例の手だてについて考 える。
15	課題レポート発表②	後半に関連のあるテーマについて各自の課題レポー トを提出し、概要の発表会を実施する。 (足立)	予習：課題レポート②の作成 復習：振り返りシートの執筆